電子申請サービス

事前準備

Web ブラウザの設定

第1.4版

平成 29 年 4 月 富士通株式会社

一目次-

第1章	はじめに1	
第2章	ポップアップブロックの設定1	
2-1 2-2 2-3 2-4	. Internet Explorer をご使用の場合	
第3章	信頼済みサイトの設定9	
第4章	セキュリティの設定13	

改版履歴

版数	日付	修正内容
1.0	2013/06/01	初版
		信頼済みサイトの設定、ポップアップブロックの設定を1つの
		マニュアルに再編
1.1	2014/05/12	動作保証対象変更のため、Windows XP、Internet Explorer6.0
		に関する記載を削除
1.2	2014/07/01	2-4.Safari をご使用の場合を追加
1.3	2014/12/17	第3章の操作順序を分かりやすいように変更
		SSL3.0 脆弱性(POODLE 攻撃)に関する対応で SSL3.0 による
		通信を無効化したことによる Internet Explorer の設定追加 (第
		4章)
1.4	2017/04/03	第1章に Microsoft Edge の記述を追加

第1章 はじめに

本書は、電子申請サービスをご利用いただくために必要な Web ブラウザの設定方法について記載しています。ご使用の Web ブラウザに合った設定方法を確認し、事前準備を行ってください。

- ・ご使用の Web ブラウザが Internet Explorer の場合
 - ポップアップブロックの設定 P.1
 - ・ 信頼済みサイトの設定 P.9
 - セキュリティの設定 P.13
- ご使用の Web ブラウザが Mozilla Firefox の場合
 ポップアップブロックの設定 P.4
- ご使用の Web ブラウザが Google Chrome の場合
 ポップアップブロックの設定 P.6
- ご使用の Web ブラウザが Safari の場合
 ポップアップブロックの設定 P.8
- ご使用の Web ブラウザが Microsoft Edge の場合
 事前に行う設定はありません

第2章 ポップアップブロックの設定

2-1. Internet Explorer をご使用の場合

Internet Explorer をご使用の場合、初期設定で「ポップアップブロック」機能が設定されています。 この場合、画面が正しく表示されないことや、ページの移動ができないことがあります。ポップアップ 画面がブロックされ、画面が正しく表示されない、ページの移動ができない場合は、次の手順を参考に、 Web ブラウザの設定を行ってください。

 Internet Explorer を起動し、「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。 た画面より「プライバシー」タブを選択します。 ポップアップブロックの設定をクリックします。

インターネット オプション
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定
設定
インターネット ゾーンの設定を選択してください。
ロックします。 - 個人を特定できる情報を明示的な同意なしに保存するサード パーティ
- 個人を特定できる情報を暗黙的な同意なしに保存するファースト パー ティの Cookie を制限します。
- サイト(S) インボート(D) 詳細設定(V) 既定(D)
場所
Web サイトによる物理的な位置の要求を許可しない(L) サイトのクリア(C)
ポップアップ ブロック
✓ ポップアップ ブロックを有効にする(B)
InPrivate
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(T)
OK 道用(A) 適用(A)

「許可する Web サイトのアドレス」欄に「*.shinsei.elg-front.jp」を入力します。
 追加

- ポップアップ ブロックの設定	×
例外	
現在ポップアップはブロックされています。下の一覧になっていたす。下の一覧になっていたす。	サイトを追加することにより、特定
許可する Web サイトのアドレス(W):	
*shinsei.elg-front.jp	追加(A)
許可されたサイト(S):	
	▲ 削除(R)
	すべて肖JB余(E)
	-
i通知とブロック しべい。	
✓ ボップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
✓ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)	
ブロック レベル(B):	
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	▼
<u>ポップアップ ブロックの詳細</u>	閉じる(C)

③ 「許可されたサイト」欄に「*.shinsei.elg-front.jp」と表示されていることを確認します。 **閉じる**をクリックします。

	ポップアップ ブロックの設定
	例外 現在ボッブアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定 の Web サイトのボッブアップを許可できます。 許可する Web サイトのアドレス(W): 追加(A)
(計可されたサイト(S): *shinseiælæ-front.jp 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 」 」 、 、 、 、
	 通知とブロック レベリレー ⑦ ボッブアップのブロック時に音を鳴らす(P) ⑦ ボップアップのブロック時に通知バーを表示する(N) ブロック レベル(B): 中: ほとんどの自動ボップアップをブロックする ポップアップ ブロックの詳細 閉じる(C)

④ **閉じる**をクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	—
例外	
現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加する の Web サイトのポップアップを許可できます。	にとにより、特定
許可する Web サイトのアドレス(W):	
*.shinsei.elg-front.jp	追加(A)
許可されたサイト(S):	
	育児除(R) すべて肖哆余(E))
ご通知とブロック レベル・	
✓ ポップアップのブロック時(に音を鳴らす(P)	
✓ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)	
ブロック レベル(B):	
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	-
ポップアップ ブロックの詳細	閉じる(0)

2-2. Mozilla Firefox をご使用の場合

Mozilla Firefox をご使用の場合、初期設定で「ポップアップブロック」機能が設定されています。この場合、画面が正しく表示されないことや、ページの移動ができないことがあります。ポップアップ画面がブロックされ、画面が正しく表示されない、ページの移動ができない場合は、次の手順を参考に、Web ブラウザの設定を行ってください。

 Mozilla Firefox を起動し、「ツール」の「オプション」を選択します。表示された画面より「コン テンツ」タブを選択します。

<u>許可サイト</u>をクリックします。

オプション							×
一般	タブ	した コンテンツ	し プログラム	プライバシー	<u>し</u> セキュリティ	Sync Sync	谈 。 詳細
 マ ボッ マ 画像 	プアップウ を自動的に	リィンドウをブ! :読み込む(I)	コックする(<u>B</u>)			許可サイ	►(<u>E</u>)
💟 Java	iScript を有	「効にする(<u>1</u>)				詳細設定	≦(⊻)
フォント既定のフ	と配色 /オント(<u>D</u>)	: MSPI	シック	▼ ^サ 1	ズ(<u>S</u>): 16 ▼	〕 詳細設 配色設	定(<u>A</u>) 定(<u>C</u>)
言語 Web ペ・	ージの表示	に使用する言語	唇の優先順位を	設定できます。		言語設	定(<u>O</u>)
				Ok	× ++>>t		ルプ(<u>H</u>)

「サイトのアドレス」欄に「*.shinsei.elg-front.jp」を入力します。
 許可をクリックします。

🕙 許可サイト - ポップアップ
ポップアップウィンドウを開くことを許可するサイトを指定できます。許 可するサイトの正確なアドレスを入力して [許可] をクリックしてくださ い。
サイトのアドレス(<u>D</u>): *.shinsei.elg-front.jp
許可(<u>A</u>)
サイト 現在の設定
サイトを削除(<u>R</u>) すべてのサイトを削除(<u>E</u>) 閉じる(<u>C</u>)

③ 「サイト」欄に「*.shinsei.elg-front.jp」と表示されていることを確認します。 **閉じる**をクリックします。

🥹 許可サイト - ポップアップ	- • •
ポップアップウィンドウを開くことを許可するサ 可するサイトの正確なアドレスを入力して [許可] い。	イトを指定できます。許 をクリックしてくださ
サイトのアドレス(<u>D</u>):	
	許可(<u>A</u>)
ታተՒ	現在の設定
*.shinsei.elg-front.jp	許可
サイトを削除(<u>R)</u> すべてのサイトを削除(<u>E</u>)	閉じる(<u>C</u>)

④ **OK**をクリックします。

オプション							— ×
一般	タブ	した コンテンツ	し プログラム	プライバシー	<u>し</u> セキュリティ	C Sync	詳細
マポッ マ画像 マJava	プアップウ を自動的に iScript を移	フィンドウをブ! =読み込む(<u>I)</u> 有効にする(<u>1</u>)	□ックする(<u>B</u>)			許可サイ 例外サイ 詳細設成	ト(<u>E</u>) ト(<u>X</u>) E(<u>V</u>)
フォント 既定のフ	と配色 /ォント(<u>D</u>)): MSPI	シック	. ♥1	'ズ(<u>5</u>): 16 ▼	詳細設配色設	定(<u>A</u>) 定(<u>C</u>)
言語 Web ペ・	ージの表示	に使用する言語	唇の優先順位を	設定できます。		言語設定	定(<u>O</u>)
				OK	< । । । । । । ।	216	Jレプ(<u>H</u>)

2-3. Google Chrome をご使用の場合

Google Chrome をご使用の場合、初期設定で「ポップアップブロック」機能が設定されています。この場合、画面が正しく表示されないことや、ページの移動ができないことがあります。ポップアップ画面がブロックされ、画面が正しく表示されない、ページの移動ができない場合は、次の手順を参考に、Web ブラウザの設定を行ってください。

 Google Chrome を起動し、「Chrome メニュー」
 から「設定」を選択します。表示された画 面より「詳細設定を表示」をクリックします。

く 設定	×			
← → C 🗋 chr	ome://settings		5	Ξ
Chrome		設定項目を検索		*
履歷	□ フックマークハーを高に表示する			
拡張機能 ■	検索			
設定	アドレスバーから検索するときに使用する検索エンジンを設定します。			
ヘルプ	Google 検索エンジンの管理 □ インスタント検索を有効にして検索を高速化する(アドレスバーへの入力内容が記録されることす)	:がありま		
	ユーザー 現在、あなたが唯一の Google Chrome ユーザーです。 「新しいユーザーを追加…」」 このユーザーを削除 」 ブックマークと設定をインポート…			
(既定のブラウザ Google Chrome を設定のブラウザにする 現在 Google Chrome は説走のブラウザに設定されていません。 詳細設定を表示			4

画面をスクロールし、プライバシーのコンテンツの設定をクリックします。



③ ポップアップの**例外の管理**をクリックします。



④ 「新しいホスト名のパターン」に「[*.]shinsei.elg-front.jp」を入力します。
 ラフをクリックします。

コンテンツの設定	×
ポップアップの例外	×
ホスト名のパターン	動作
[*.]shinsei.elg-front.jp 新しいホスト名のパターン	許可 許可
現在	=

⑤ <u></u> 完了をクリックします。

◄ 設定 - コンテン	ツの設定 ×	
- → C 🗋 (chrome:// settings /content	☆
	コンテンツの設定	× 在検索
	ポップアップ	•
	◎ すべてのサイトに対してポップアップ表示を許可する	
	● すべてのサイトのポップアップ表示を許可しない(推奨)	
	例外の管理	
	現在地	=
	○ すべてのサイトに対して自分の物理的な現在地の追跡を許可する	
	● サイトがあなたの物理的な現在地を追跡しようとしたときに確認する (推奨)	
	○ すべてのサイトに対して自分の物理的な現在地の追跡を許可しない	
	例外の管理	
		完了

2-4. Safari をご使用の場合

「ポップアップブロック」機能が設定されている場合、画面が正しく表示されないことや、ページの移動ができないことがあります。ポップアップ画面がブロックされ、画面が正しく表示されない、ページの移動ができない場合は、次の手順を参考に、Webブラウザの設定を行ってください。

	Safari について			
	Safari 機能拡張			
	環境設定	ж,		
	プライベートプラ Safari をリセット	ラウズ `		
	サービス	•		
	Safari を隠す ほかを隠す すべてを表示	第日 日第ブ		
1	Safari を終了	жQ		

① Safari を起動し、「Safari メニュー」から「環境設定」を選択します。

②「セキュリティ」タブを選択し、「ポップアップウインドウを開かない」のチェックを外します。



③ ×をクリックし、ウインドウを閉じます。



第3章 信頼済みサイトの設定

Internet Explorer をご使用の場合、電子申請サービスの URL を「信頼済みサイト」に登録しないとボ タンをクリックしても画面が表示されない場合があるため、次の手順で「信頼済みサイト」に登録してく ださい。

Internet Explorer を起動し、メニューバー「ツール」→「インターネットオプション」を選択します。インターネットオプション画面より「セキュリティ」タブを選択します。

インターネット オブション ? ×
全般 セキュリティ ・ ライバシー コンテンツ 接続 ・ プログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
🤮 🔩 🗸 🚫
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限付きサイト
信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない サイト(S)
このゾーン//届する Web サイトがあります。
このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベルトすべて
Ф
- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。
レベルのカスタマイズ(C) 既定のレベル(D)
すべてのゾーンを既定のレベル(こ)セットする(R)
OK キャンセル 適用(A)

② 「信頼済みサイト」を選択します。



③ **サイト**をクリックします。



④ 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」にチェックが付いている場合は、チェックを外します。

信頼済みサイト	×		
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての Web サ イトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。			
この Web サイトをゾーン(ご追加する(D):			
	追加(A)		
Web サイト(W):			
	削除(R)		
E			
-			
🔲 このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)			
	開じる(C)		

⑤ 「この Web サイトをゾーンに追加する」の欄に「*.shinsei.elg-front.jp」と入力し、追加をクリックします。

信頼済みサイト	×		
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーン イトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。	/のすべての Web サ		
この Web サイトをゾーン(お追加する(D): *.shinsei.elg-front.jp Web サイト(W):	追加(A)		
	肖耶涂(R)		
▼ ■ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)			
	開じる(C)		

「Web サイト」の一覧に「*.shinsei.elg-front.jp」が追加されたことを確認します。
 閉じる
 をクリックします。

信頼済みサイト			
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての Web サイトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。			
この Web サイトをゾーン(ご追加する(D):	iêtm(A)		
Web サイト(W):			
*.shinsei.elg-front.jp			
<u> しこのソーフのサイトにはタヘビサーハーの確認 (https://を必要とする(S)</u>			
	開じる(C)		

⑦ 「保護モードを有効にする」のチェックが外れていることを確認します。
 「保護モードを有効にする」にチェックが付いている場合は、チェックを外して保護モードを無効にします。
 OK をクリックします。

インターネット オブション			
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定			
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。			
📗 🥥 🔍 🗸 🚫 📗			
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限付きサイト ト			
信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない サイト(S) と信頼している Web サイトが含まれています。			
このゾーン(こ属する Web サイトがあります。			
このゾーンで許可されているレベル・すべて			
中 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。			
保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)			
レベルのカムタマイス(C) 就走のレベル(D)			
すべてのゾーンを既定のレベル(こりセットする(R)			

⑧ 保護モードの設定は Web ブラウザの再起動後に適用されるため、無効に変更した場合は事前準備の 手順がすべて完了した後にブラウザを再起動(開いている Web ブラウザを全て閉じて、Web ブラ ウザを起動する)してください。

第4章 セキュリティの設定

Internet Explorer をご使用の場合、セキュリティの設定によっては、画面が表示されない場合があるため、次の手順を参考に「セキュリティ」の設定をしてください。

Internet Explorer を起動し、メニューバー「ツール」→「インターネットオプション」を選択します。インターネットオプション画面より「詳細設定」タブを選択します。

インターネット オプション	x
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラ 詳細設定	
設定	
日 セキュリティ マ DOM ストレージを有効にする ▲	
☑ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に	
SmartScreen フィルター機能を有効にする	
SSL 2.0 を使用する	
SSL 3.0 を使用する	
▼ TLS 1.0 2(使用9つ ▼ TLS 11 の使用	
▼ TLS 1.2 の使用	
☑ オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする*	
▼ サーバーの証明書失効を確認する*	
ダウンロードしたプログラムの署名を確認する	
▼ ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする	
4 III >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	
*コンピューターの再起動後に有効になります	
詳細設定を復元(R)	
Internet Explorer の設定をリセット	
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)	
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。	
OK キャンセル 適用(A)	

② 「SSL 2.0 を使用する」、「SSL 3.0 を使用する」のチェックが外れていることを確認します。チェックが付いている場合は、チェックを外して無効にします。「TLS 1.0 を使用する」、「TLS 1.1 の使用」および「TLS 1.2 の使用」にチェックを付けます(使用可能な場合)。
 適用をクリックします。

インター	ネット オプション 💦
全般	セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
設定	
4	セキュリテイ 図 DOM ストレージを有効にする ③ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に ⑤ SmartScroon フィリ ター 機能を有効にする ⑤ SSL 2.0 を使用する ③ TLS 1.0 を使用する ⑨ TLS 1.1 の使用 ⑨ TLS 1.2 の使用
*	 マンラインからの以早の獲和に役立てるため、メモリ保護を有効にする* マリーバーの証明書失効を確認する* ダウンロードしたプログラムの署名を確認する マネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする マニュード・モロバートを有効にする マニュード・モロバートを有効にする
	コンビューターの特徴動力をに行われてなりより
	詳細設定を復元(R)
Inte	rnet Explorer の設定をリセット
In	ternet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)
ブ	ラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
	OK キャンセル 適用(A)

③ **OK**をクリックします。

インターネット オプション 📀	×
全般 「セキュリティ」ブライバシー「コンテンツ」接続 「プログラム」 詳細設定	
1210日	_
☑ DOM ストレージを有効にする	
✓ POST の送信か POST を許可しないソーンにリタイレクトされた場合に	
SmartScreen フィルター機能を有効にする	
SSL 2.0 を使用する	
 SSL 3.0 を使用9る TLC 1.0 を使用する 	
✓ ILS 1.0 で使用9つ ■ TLS 1.1 の使用	
◎ 1231.2 の使用 ◎ オンラインからの内容の緩和に沿立てるため、メエル保護を有効にする*	
▼ ダウンロードしたプログラムの睾名を確認する	
▼ ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする	
**コンピューターの再起動1後に有201とよります	.
詳細設定を復元(R)	
Internet Explorer の設定をリセット	_
Internet Explorer の設定を映定の状態にリヤットします。	
JEWR(S)	
ブラウザーが不安定が状態にかった埋全にのみ、この設定を使ってください。	
OK キャンセル 適用(A	1)

④ 設定を変更した場合は、ブラウザを再起動(開いている Web ブラウザを全て閉じて、Web ブラウ ザを起動する)してください。